



Daiwa House® PRESENTS

TBS

熊川哲也 K-BALLET TOKYO

Autumn Tour 2024

アンデルセンの名作「人魚姫」に
熊川哲也が新たな命を吹き込む――
今秋、壮大なるグランド・バレエ誕生！

[世界初演]

Mermaid

マーメイド

25th
Anniversary

[芸術監督] 熊川哲也

[演出・振付・台本・音楽構成]

[原作] ハンス・クリスチャン・アンデルセン [音楽] アレクサンドル・グラスノフ [編曲] 横山和也 [舞台美術デザイン] 二村周作 [衣裳デザイン] アンゲリーナ・アトラギッチ [照明デザイン] 足立 恒

ファンタジーの鬼才、熊川哲也が贈る伝説のラブストーリー

古典改訂からオリジナルまで数々のグランド・バレエを立て続けに世に送り出してきた熊川哲也の次なる新作は、アンデルセンの童話「人魚姫」を題材にした『マーメイド』。数ある熊川作品の中でも、とりわけ幅広い世代に根強い人気を誇る『くるみ割り人形』や『シンデレラ』、そして昨年大きな話題を呼んだ新制作『眠れる森の美女』などがすでに証明しているとおり、ファンタジー作品においても熊川の卓越した手腕は比類ない。誰もが知る物語を新鮮に輝かせるストーリー展開の巧みさ、非凡なる発想で生み出す劇場空間ならではの魔法のような瞬間の数々が彩る舞台は、ファンタジーの世界を“今ここにある真実”だと、観客に信じさせてくれる。熊川の手によって、時代を越えて愛される名作童話がバレエへと昇華し子供はもちろん大人の我々をも、よりリアルな感動に導いてくれるのだ。圧巻のスケールで描き出す神秘あふれる海底の世界、人間界に憧れを抱いた人魚姫がたどる一途で切ない恋の顛末——。Kバレエ 25周年に贈る珠玉のファンタジー、この秋、世界初演!

“驚き”と“王道”と——

舞台上に別次元の宇宙を出現させる熊川哲也のマジック

優れた振付家は、単に面白いステップを創り出すだけではない。美術、音楽、照明……すべての要素を統合し、舞台の上に全く別の宇宙を出現させる。彼らは同時に魔術師のような演出家でもあるのだ。ベジャールしかり、プティしかり。マクミランやノイマイヤーもそうだ。熊川哲也もまた、そうした才を存分に発揮してきたひとりである。

たとえば、『カルメン』。熊川はビゼーのグランド・オペラの世界を華麗なグランド・バレエに換骨奪胎してみせた。終幕、アンダルシアの射るような激しい陽光のもと、繰り上げられる愛憎の劇は息を呑むばかりだった。また、『クレオパトラ』では、伝説のエジプトの女王の権謀術数と愛の物語を、蛇の化身が見せる一大スペクタクルとして舞台に描き出した。クレオパトラが死を迎える場面の驚きの演出は忘れがたい。

熊川の振付・演出は近年、さらに研ぎ澄まされてきた。『蝶々夫人』では、オリエンタリズムの色濃い物語を、古典バレエ『ジゼル』にも通じる、この世とあの世を往還する幻想的な愛の神話へと変貌させた。ピンカートンとの最後の

パ・ド・ドゥを踊るとき、蝶々さんはすでに幽界へと一歩足を踏み入れているのだ。「ある晴れた日に」の旋律に乗せ、抑えた動きのなかで彼女が意を決する場面の美しさ——。

そして、昨年の新制作『眠れる森の美女』では、オーロラ姫が100年の眠りにつかないという展開に誰もが驚愕したに違いない。オーロラ姫は目覚めの口づけで初めてデジレ王子を知るのではない。それ以前からふたりには愛の高まりがあり、それゆえに過ちを犯した王子がオーロラ姫の生命を取り戻

すまでのドラマティックな冒険譚へとバレエが姿を変えたのだった。

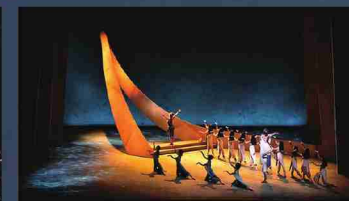
こうして“驚き”から生まれる新たな舞台世界ばかりを書き連ねてきたが、一方で熊川は正攻法の演出でも巧みな手腕を発揮してきたことも忘れてはならない。たとえば、『シンデレラ』では、長く愛されてきた童話の物語を、奇を衒うことなく、まさに王道を往くように綴り、観る者の心をとくめかせた。ラストシーンは観客の感動のつぼを心得たならではの卓越したステージングだった。

9月に初演を迎える『マーメイド』は、幾世代にもわたって愛されてきたアンデルセンの童話が原作。“驚き”と“王道”と、熊川のマジカルな手腕が十全に発揮される、最高の素材であるに違いない。『眠れる森の美女』でも瀟洒な色遣いで幻想的な衣裳を創り上げたアンジェリーナ・アトラギッチのデザインを得て、不可思議な海の底と華麗な宮廷がどんな別世界となって舞台に出現するのか、いまから楽しみでならない。

文：浜野文雄（新書館「タンスマガジン」編集委員）



『シンデレラ』(2012年)



『クレオパトラ』(2017年)



『蝶々夫人』(2019年)



新制作『眠れる森の美女』(2023年)

一流デザイナーとのタッグが生む 豪華絢爛な美と神秘の世界

衣裳デザインを手掛けるのは、昨年の熊川版 新制作『眠れる森の美女』での芸術性あふれるデザインが記憶に新しいアンジェリーナ・アトラギッチ。ポリショイ劇場をはじめ世界の名だたる劇場で活躍する彼女の持ち味は、色のグラデーションや何層にも重ねたレース使い。豊かなイメージーションのもと、豪華さと繊細さ、古典と現代的センスが融合するデザインは、まさに人魚の世界を表現するに理想的だ。舞台美術には、英国のセントラル・セント・マーチンズにて舞台美術を専攻・修了のち、

日本を代表する演劇、オペラ、ミュージカルなどの作品に携わっている二村周作。Kバレエ関連では、2015年にKバレエ ユース『トム・ソーヤの冒険』を手掛けており、本作は満を持してのカンパニー公演初起用となる。熊川が高く評価する二村の繊細な色彩と感性が生む美しい空間が、観客をファンタジーへと誘う!



Kumakawa's Production of Mermaid Story

海の近くの酒場。王子は身分を隠して友人たちや酒場の女たちと楽しんでいる。そこへ王子の父である王が現れ、誕生日を迎えた王子に短剣を渡す。「お前もいい年齢なのだから航海という冒険に出るがよい。そしてこの海にいる幻の大クジラを仕留めてこい」と命じる。喜ぶ王子は友人たちと航海に向かうべく決起する。

様々な生物が生き生きと暮らす広大な海。甲板に現れた王子一行は幻のクジラの登場に騒然とする。海面から王子の姿を見たマーメイドは一目で恋をしてしまう。イルカの群れを荒らすシャークに向かって王子が鎗を投げる。負傷し激怒したシャークは嵐を巻き起こし、王子たちの船は難破してしまう。海に落ちて溺れる王子を助け、岸へと運ぶマーメイド。

浜辺で横たわる王子をマーメイドは心配そうに見つめつつ、胸の高鳴りを抑えられない。王子は朦朧とした意識の中でマーメイドの顔を一瞬見るが、すぐにまた気を失ってしまう。物音がしてマーメイドが隠れると、通りかかった修道女たちが王子のもとに。その中の一人は、実は修道院に教育を受けてきているプリンセスだ。倒れている青年を助ける気のないプリンセスだが、彼の短剣の鞘に付された王家の紋章に気づく。この青年が王子だと悟ったプリンセスは、目が覚めた王子に、我こそがあなたを助けたとばかりに振る舞う。王子は彼女が命の恩人だと信じてしまう。

海中に戻ったマーメイドは王子を想っている。仲間であるクマノミ、サンゴ、ロブスターたちに「恋をしているの」と打ち明ける。マーメイドは海の底に落ちていた王子の短剣を見つけ、王子と人間界への憧れはますます募っていく。父は激怒するが、マーメイドの理解者である叔母が、シャークの元に行けば、人間界に行ける方法を教えてもらえるとマーメイドに伝える。シャークに会いに行ったマーメイドは、声と引き換えに脚を授かる秘薬をもらう。しかしこの約束には「愛が実れば魂を得られるが、そうでなければ泡になってしまう」という条件があった。マーメイドはためらうが薬のみ、そして地上へと向かう……。



9/8(日) 東京文化会館 大ホール 9/21(土)~10/6(日) Bunkamura オーチャードホール

キャストA



飯島望未 (マーメイド) 山本雅也 (プリンス) 日高世菜 (プリンセス) 石橋奨也 (シャーク)

キャストB



小林美奈 (マーメイド) 堀内将平 (プリンス) 成田紗弥 (プリンセス) 杉野 慧 (シャーク)

キャストC



岩井優花 (マーメイド) 栗山 廉 (プリンス) 長尾美音 (プリンセス) 田中大智 (シャーク)

日程 開演	9/8(日) 15:00	9/21(土) 18:30	9/22(日) 13:00	9/22(日) 17:15	9/23(月・休) 13:00	9/23(月・休) 17:15	9/28(土) 18:30	9/29(日) 13:00	9/29(日) 17:15	10/4(金) 18:30	10/5(土) 18:30	10/6(日) 13:00
キャスト	A	C	B	A	C	B	A	C	A	A	C	A

指揮：井田勝大/塚越恭平 管弦楽：シアター オーケストラトウキョウ

[愛知] 9/10(火) 愛知県芸術劇場 大ホール [大阪] 9/13(金) フェスティバルホール [北海道] 9/18(水) 札幌文化芸術劇場 hitaru

〈料金(税込)〉S席 ¥17,000/A席 ¥13,000/B席 ¥9,000/C席 ¥7,000/D席 ¥5,000 (D席は東京文化会館 大ホールのみ)

Kプラチナシート ¥21,000 ※25周年特別特典付き

(東京文化会館 大ホール) 1階席:1・20列/2階席:1列 (Bunkamura オーチャードホール) 1階席:販売座席の最前1・2列目、20列/2階席:L/R2・3列

A親子席 ¥17,000 ※大人1名+子供1名(5歳以上 小学生6年生以下)/A席エリア

学生券 ¥4,000 ※中学生以上 25歳以下/当日学生証を提示の上引き換え/席位置未定

〈お問い合わせ・ご予約〉チケットスペース 03-3234-9999 最新情報は Kバレエ で検索

〈チケット取り扱い〉TBS チケット TBS チケット 検索

チケットスペース 03-3234-9999 (オペレーター対応) チケットスペースオンライン 検索

Bunkamura チケットセンター 03-3477-9999 (オペレーター対応) ※Bunkamura オーチャードホール公演のみ

オンラインチケット MY Bunkamura MY Bunkamura 検索 ※Bunkamura オーチャードホール公演のみ

チケットぴあ <https://w.pia.jp/t/k-ballet/> (Pコード:526-499)

ローソンチケット <https://l.tike.com/k-ballet/> (Lコード:34060)

イープラス <https://eplus.jp/kumakawa/>

東京文化会館 チケットサービス 03-5685-0650 (オペレーター対応) <https://www.t-bunka.jp/tickets/> ※東京文化会館 大ホール公演のみ

主催：TBS 特別協賛：大和ハウス工業株式会社 協賛：ヤマノホールディングス/LOVECHROME オフィシャルエアライン：ANA 協力：Bunkamura 制作：K-BALLET/TBS

Photographer:Yumiko Inoue/Ayumu Gombi/Hidenori Seo

25周年 特別特典付き Kプラチナシート

カンパニー設立25周年を記念し、※会場にて終演後のお渡しとなります。主要ダンサーより直筆サイン入り 集合時間等の詳細は、フォトカードを手渡しでプレゼント! 当日会場にてご確認ください。

好評
発売中!

「マーメイド」特別映像を公開!
Kバレエ公式
Instagramでチェック→



◎キャスト予定は2024年7月10日現在。出演者の病気や怪我など、やむを得ない事情により変更となる場合があります。公演中止の場合を除き、実施するすべての公演に関して、主演者をはじめとするキャスト変更に伴うチケット代金の払い戻し、公演日や券種の変更は原則としてお受けできません。◎本公演は5歳以上の入場が可能です。但し、お席が必要です。◎開場時間:東京文化会館 大ホールは開演の45分前、Bunkamura オーチャードホールは開演の30分前。